

海の冒険シリーズ④ 若狭湾海の自然学校 同窓会

1. 参加者

募集人数	応募者数	参加決定数	参加者数
20	33	33	参加人数33（奈良県、福井県、三重県、岐阜県、神奈川県それぞれ1名、大阪府7名、愛知県5名、兵庫県4名）

2. 事業内容（概要）

◆ねらい

- ・平成23年度教育事業の一つ「若狭湾 海の自然学校」の参加者が再び一堂に会し、ともに活動をする事を通して当時の学びを再確認するとともに、さらなる交流を深める。
- ・併せて保護者会を開催し、事業前後の子どもたちの様子を交流し合うとともに、今後の事業展開の参考とする。
- ・ボランティアリーダーと共に事業を企画・運営することにより実践力を高め、後の「若狭パーティー」での実践へとつなげる。

◆期日・期間

2012年2月 4日（土）～ 2012年 2月 5日（日）1泊2日

◆後援・協力団体

なし

◆参加者分析

- ・事情により20名のうち不参加が7名あったが、参加希望は強かった。
- ・保護者同伴での参加者も多くあり、関心の高さが伺えた。

◆企画のポイント

月	内容	宿泊場所
2月 4日（土）	始まりのつどい アイスブレイキング ミッションW（ゲーム大会） 思い出クラフト作り 館内ナイトハイキング	国立若狭湾青少年自然の家
2月 5日（日）	保護者会 思い出ビデオ 太巻き作り 終わりのつどい	

※日程があまり盛りだくさんにならないようにゆったりとした時間を設定して、子ども達がナイトハイキングをしている時に保護者会を開くなど配慮した。

◆運営のポイント

- ・プログラムの企画には、ボランティアリーダーが主体となって企画し、リーダー性やリーダーの実践力の向上を図った。
- ・保護者からいろいろな意見や感想を出してもらうための工夫として、保護者会の前に思い

出ビデオを子ども達といっしょに鑑賞してもらってから保護者会を開催した。

◆安全管理のポイント

- ・活動の際には、班に複数のボランティアリーダーを配置して、指導にあたった。特に幼児の参加が2名あったので、その子が属している班には手厚くボランティアリーダーを配置した。

3. アンケート結果

(1) アンケート

参加者	4	3	2	1
事業全体をとおしてどうでしたか	84%	16%	0%	0%
この事業のプログラムはどうでしたか	84%	16%	0%	0%
この事業の運営はどうでしたか	77%	23%	0%	0%

4 満足 3 やや満足 2 やや不満 1 不満

(2) 参加者の声

- ・子ども達が再会を喜んでいる姿、家族のみなさんが触れ合う姿が見れたことはよかった。
- ・やや時間が短く、もっと交流を深められれば・・・と反省しています。しかし、こういう場で再会した子どもの表情を見ていると参加してよかったと思います。準備から運営までありがとうございました。大変感謝しております。
- ・前、来てから半年がたったけど、みんなあまり変わってなくて、すごくなつかしかった。
- ・久しぶりに友達に会えてよかった。また、参加したい。
- ・家族も含め、参加者が気持ちよく過ごせる行事内容をスタッフやボランティアのみなさんの心遣いで楽しい時間を過ごすことができました。ぜひ、次回も参加したいです。
- ・家庭では見せない子どもの顔が見れてよかった。
- ・子ども達の良い思い出作りになった事と思います。仲間と再会したことで、夏の自然学校がの経験が、より深く心に残ることでしょう。
- ・夏に泊まった部屋と同じだったので、とてもなつかしい感じがした。
- ・昨年の夏の自然学校は、子どもにとっては人生初というくらいの大変印象に残る経験の連続で、3学期末の文集にも無人浜ヘシーカヤックで行ったことを書いていました。家庭でも小さな子どもの変化は見られますが、学校生活や社会において困難に直面した際にがんばった自分の経験がそれを乗り越える力になってくれるように思います。娘から「しんどい時こそ笑顔でがんばらなあー」と言われた時にはずいぶん成長したと心からうれしく思いました。学校の先生からも同様の話を聞いて以前の娘とは違ってきていると思いました。自然学校の体験は娘の大きな財産でこれから生きていく大きな力となると思います。今回の同窓会に参加することをとても楽しみにしており、前日も宿題を遅くまでかかってやっていました。若狭湾青少年自然の家の皆様、ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

4. 成果と課題

(1) 成果

- ・ボランティア企画の楽しいゲームや活動によって、どの活動も楽しんで活動をしている様子が見られた。
- ・子ども達の再会や家族同士がふれあう交流の場を持つことができた。
- ・鬼退治のミッション、思い出クラフトづくり、太巻き作りなど大人も子どももいっしょに楽しめることができた。

(2) 課題

- ・子ども達の変容を詳しく聞きたいということで保護者会を設定したが、おおむね達成はできたと思う。しかし、話し合いを深めるところまではいかなかった。時間がもう少しほしいという意見もあり、時間設定が難しいと感じた。
- ・海での活動ができない時期なので、せめて野外で活動できるものを入れられるとよかった。(ボランティアとの反省会より)

5. 活動の様子



アイスブレイキング



ミッションW「人間オセロゲーム」



思い出写真立て



館内ナイトハイキング



思い出ビデオ



太巻き作り



太巻きで昼食会



集合写真